

- 人名索引 (1) 歴代国王・女王 (年代順)  
(2) 植物学者・詩人・聖職者・貴族等 (アルファベット順)

(1) 歴代国王・女王

- 871~899 アルフレッド大王：デーン人を撃退  
955~959 エドウィー王 King Edwy  
1016~35 カヌート王 Canute, Cnut, Knut デンマーク王の子；イングランド王、デンマーク王、ノルウェー王を兼ねる
- 1066 ウィリアム1世：征服王 <ノルマン征服 Norman Conquest>  
1087 ウィリアム2世：赤顔王 William Rufus  
1100 ヘンリー1世：ウィリアム征服王の末子 Normandy 公 (1106~)  
1135 スティーブン・オブ・ブロア：内戦が絶えず<無政府時代>と呼ばれる  
<1141 対立王位請求者モード皇后 ヘンリー1世の子>  
戴冠式は行わず数カ月ではあったがイングランド初の女性君主  
1154 ヘンリー2世：ヘンリー1世の孫 <プランタジネット朝の始祖>  
1189 リチャード1世：獅子心王 the Lion-Hearted  
1199 ジョン王：失地王 John Lackland <マグナカルタに署名 1215年>  
1216 ヘンリー3世：ジョン王の子  
1272 エドワード1世：ウェールズを征服、スコットランド征服は失敗  
1307 エドワード2世  
1327 エドワード3世：フランスの王位継承権を主張し百年戦争 1337~1453 を起こした  
1377 リチャード2世：エドワード3世の直系孫、黒太子 Edward の子  
従兄弟のヘンリーにより廃位に追い込まれ、バラ戦争の発端に  
1399 **ヘンリー4世**：ランカスター家初代 John of Gaunt の子  
1413 **ヘンリー5世**：武勇に優れ仏軍に大勝するが若くして急逝  
1422 **ヘンリー6世**：1歳で即位、戦争が嫌い、ランカスター家最後の王  
\*スコットランド ジェームズ1世 [在位 1406~37年] ウィンザー城に幽閉  
1461 **エドワード4世**：エドワード3世の5男の孫ヨーク公リチャードの反乱  
<バラ戦争の始まり：赤バラ・ランカスター家 白バラ・ヨーク家>  
1483 **エドワード5世**：叔父のグロスター公 (リチャード3世) に王位を奪われ殺される  
1483 **リチャード3世**：ヨーク家最後の王  
1485 **ヘンリー7世**：バラ戦争に勝ったランカスター家 Henry Tudor <チューダー朝>  
エドワード4世の長女を王妃に迎え両家の争いに終止符

- 1509 ヘンリー8世：カトリック教会と決裂、修道院解散。イングランド国教会創設
- 1547 エドワード6世
- 1553 メアリー1世：「流血のメアリー」Bloody Mary プロテスタントを火刑に  
\*エリザベス1世の暗殺を企んだとして処刑されたのはスコットランド女王 Mary Stuart  
(1542~87年)
- 1558 エリザベス1世 <エリザベス朝>  
シェークスピア (1564~1616)
- 1603 ジェームズ1世 Mary Stuart の子 <スチュアート朝>
- 1625 チャールズ1世：妻 Henrietta Maria  
<1649 清教徒 (ピューリタン) 革命 共和国 commonwealth 樹立>
- 1660 チャールズ2世 <王政復古 Restoration>
- 1685 ジェームズ2世 (イングランド&アイルランド)・4世 (スコットランド)  
<1688 名誉革命>
- 1689 ウィリアム3世：オレンジ公ウィリアム 母はチャールズ1世の娘  
妻メアリー2世と共同統治 父がチャールズ1世の息子
- 1702 アン女王 ジェームズ2世の子 スチュアート家最後の王  
<1707 イングランドとスコットランドの連合法 Act of Union>
- 1714 ジョージ1世 <ハノーバー朝 (~1901) >
- 1727 ジョージ2世：キャロライン女王 (1683~1737) オーストリア継承戦争
- 1760 ジョージ3世
- 1820 ジョージ4世：キャロライン女王 (1763~1821)
- 1830 ウィリアム4世：ジョージ4世の弟
- 1837 ヴィクトリア女王： 同 孫
- <本書出版以降>
- 1901 エドワード7世
- 1910 ジョージ5世
- 1936 エドワード8世：シンプソン夫人との「王冠をかけた恋」で退位  
ジョージ6世
- 1952 エリザベス2世

(2) 植物学者・詩人・聖職者・貴族等 (出身地の記載がない人物はイングランド出身)

ドゥ・アシェリ D'Achery : Jean Luc ~, 1609~85 年 フランス人聖職者 中世写本の研究・出版 『拾遺集』 *Spicilegium* [落穂拾いの意] (Paris, 1723)  
Spicilegium, sive Collectio veterum aliquot scriptorum qui in Galliae bibliothecis, maxime Benedictinorum, latuerunt" (Paris, 1655-1677)

アレクサンダー3世 Alexander III : 1105?~81 年 ローマ教皇

アルフリック Ælfric : 955~1020 年 大修道院長・文法学者 『文法』 *Grammatica*

ローレンス・アンドリュウ Laurens Andrewe : 1510~37 年に活動 カレー出身 (当時はイングランドが支配) の翻訳家・出版業者  
『あらゆる種類のハーブ汁の蒸留に関する実用書』 *The vertuose Boke of Distyllacyon of the Waters of all manner Herbs* 1527 年

クリーブスのアン Anne of Cleves : ヘンリー8世の4番目の妃

アンセルム Anselm : 1033 頃~1109 年 カンタベリー大司教

アントニー・アシュレイ Sir Anthony Ashley : 1551~1628 年 枢密院書記長

アッシュモール Ashmole : Elias~, 1617~92 年 古物収集家

アプレイウス Apuleius : 紀元4世紀頃の人物

『植物誌』 *Herbarium* はディオスコリデスとプリニウスの著作を基礎

アランデル公爵ヘンリー・フィッツアラン Duke of Arundel, Henry FitzAlan : 1512~80 年  
廷臣・オックスフォード大学総長

ラルフ・オースティン Ralph Austen : 1612 頃~76 年 ガーデニング・農業の作家  
リンゴ酒を飲み物として広めた。『果樹園または果樹の庭園の宗教的活用』 *The Spiritual use of an Orchard or Garden of Fruit Trees*

オースティン Thomas Austin : 『2冊の15世紀料理本』 *Two Fifteenth Century Cookery Books*

ベーコン Francis Bacon : 1561~1626 年 イングランドの哲学者 近代哲学の祖  
『随想集』 *Essays* 「庭園について」 *Of Gardens*

ベリオール Baliol : John Balliol, 1249 頃~1314 年 “empty coat” と呼ばれ イングランド・エドワード 1 世の傀儡 スコットランド王在位 1292~96 年

トーマス・バスカビル Thomas Baskerville : 1630~1720 年 地誌作者

ジャンとガスパール・ボーアン兄弟 Jean and Gaspard Bauhin : 兄ジャン 1541~1613 年、  
弟ガスパール 1560~1624 年 スイス生まれ 植物学者

ロジャー・ボシャン Sir Roger Beauchamp : 1315 頃~80 年 エドワード 3 世および王妃フィリップ・オブ・エノーに仕えた

M.ボーモント Beaumont : 庭師 ウェストモーランドにあるレベンズ Levens の設計

トーマス・ベケット Thomas Becket : 大法官 (1155~62 年)、カンタベリー大司教 (1162~70 年)。ヘンリー 2 世の聖俗両界の支配に反対して殺された

ベータ Bede : Saint~, 673? ~735 年 アングロサクソン期の聖職者・歴史家・神学者 ; 通称 the Venerable~, 『イングランドにおける教会の歴史』 *Historia Ecclesiastica Gentis Anglorum* (*The Ecclesiastical History of the English People*) 731 年

ジョン・バークレー卿 Lord John Berkeleys : 1602~78 年 王党派

ウォルター・ブライス Walter Blith : 1605~54 年 農業関係の著作家  
『イングランドの改良者あるいは農業新概観』 *The English Improver, or a New Survey of Husbandry* 1649 年発行

ブルムフィールド Blomefield : James Charles ~, 1786~1857 年  
『ビセスターの歴史』 *History of Bicester*. 『ノーフォークの歴史』 *Hist. of Norfolk*. 1775 年

トーマス・ブラウト Thomas Blout : 1618~79 年 難解語辞書の編纂  
『ボスコベル、すなわちウースターの戦いの後の最も奇跡的な国王閣下の護持、1651 年 9 月 3 日』 *Boscobel, or the History of His Sacred Majesties most miraculous Preservation*

*after the Battle of Worcester*, 3 Sep., 1651, , 1660 年; 再版 1822 年

ニコラス・ボラード Nicholas Bollard : ウェストミンスター修道士  
パラディウスの接ぎ木、植栽、種蒔きに関連する農業関係の著作の一部を翻訳、翻案

ヤコブ・ボーバート Jacob Bobart : 1599~1680 年 ドイツ人植物学者

ベリア・バトフィールド Beriah Botfield : 1807~63 年

『風習と家計支出』 *Manners and Household Expenses in the Thirteenth and Fifteenth centuries*: Illustrated by the Original Records, 1841 年の編者 ロクスバラクラブ Roxburghe Club へ贈呈

(Household roll of Eleanor, countess of Leicester, A. D. 1265.--Accounts of the executors of Eleanor, queen consort of Edward I. A. D. 1291.--Accounts and memoranda of Sir John Howard, first duke of Norfolk, A. D. 1462, to A. D. 1471)

ジョージ・ボウルズ George Bowles :

ブラッドリー Bradley : Richard~, 1688~1732 年 植物学者  
『農業とガーデニング』 *Husbandry and Gardening*, 1726 年

ジョン・ブレイ John Bray : 1377 年頃 fl. (=floruit 活躍期、正確な生没年が不明な時使用)  
医師・植物学者

Brithnodus : 12 世紀 イーリーの筆頭大修道院長 the first Abbot  
植栽と接ぎ木の技術で有名

ブルック卿 Lord Brooke : Robert Greville, 1607~43 年 過激な清教徒活動家

ロバート・ブラウン Robert Brown : 1773~1858 年 スコットランド生まれの植物学者  
ブラウン運動で有名

リチャード・ブラウン Sir Richard Browne : 1605 頃~1682/83 年 王党派  
イーヴリンがセイズ・コート of the 彼の屋敷を購入

ブルース Bruce : Robert~, 1215~95 年 1292/93 のスコットランド王位継承候補

バッキンガム公爵エドワード・スタッフォード Edward Stafford, Duke of Buckingham: 1478  
～1521年 第1期バッキンガム公爵 (1444年創設) 3代目 反逆罪に問われ死刑

ウィリアム・ブレイン William Bulleyn: 1515頃～76年 医師  
『健康の管理』 *The Government of Health* (1558年)  
*A newe Book entituled the Gouvernement of Healthe.*

バーリー卿 Lord Burghley: William Cecil~, 1520～98年 エリザベス1世首席顧問官

バートン大修道院長 Abbot Burton: Thomas~, 『メルサ大修道院年代記』 *Chronicle of Melsa*  
(1151年創建、1539年ヘンリー8世により閉鎖)  
出典: *de Burton, Thomas (1396), Bond, Edward A. (ed.), "Chronica Monasterii de Melsa, a Fundatione Usque ad Annum 1396, Auctore Thoma de Burton, Abbate. Accedit Continuatio ad Annum 1406", Rerum Britannicarum medii aevi scriptores (Chronicles and Memorials of Great Britain and Ireland during the Middle Ages) (in Latin and English), Longmans, Green, Reader and Dyer*

カエサルピヌス Caesalpinus: Andreas~, 1524～1603年 イタリア人の医師・植物学者

キャムデン Camden: William~, 1551～1623年 古物研究家・歴史家

カペル卿 Lord Capel: Arthur~, 1631～83年 王党派でガーデニングの偉大なパトロンの一  
人。1648年に処刑されたカペル卿 [1608～49年? 王党派支持] の息子  
その弟、サー・ヘンリー・カペル; 1638～96年 造園家

フランシス・カルー Francis Carew: 1602～49年

カルー卿 Lord Carew: George~, 1555～1629年

ドゥ・コー De Caux (Isaac de Caus): Salomon~, 1590～1648年 造園家・建築家  
ディエップ Dieppe (ノルマンディー、英仏海峡に面した港町、Cauxは地名) 生まれ、ユ  
グノー、イングランドには1620年代に来て1634年に帰化  
『ウィルトンの庭園』 *Le Jardin de Wilton*, 1615年

キャベンディッシュ George Cavendish: 1497～1562年 ウルジーの伝記作家として有名

トーマス・クウォーデン Sir Thomas Cawarden: 1514～59年 祝宴事務局長

カクストン Caxton : William ~, 1422 頃~92 年頃 商人・外交官・作家  
イングランドで初めて印刷機を導入、本の小売りを始めた最初のイングランド人

トーマス・セシル Sir Thomas Cecil, 1542~1623 年 バーリー卿の息子 エクセター伯爵  
政治家 凡庸

チヨースー Geoffrey Chaucer : 1340 頃~1400 年 詩人  
『カンタベリー物語』 *The Canterbury Tales* 『バラ物語』 *Romaunt of the Rose*  
『鳥の会議』 *Assembly of Fowles*

ロバート・チャイルド Robert Child : 1613~54 年 医師・農学者

クリーブランド公爵夫人 Duchess of Cleveland : Barbara Palmer, 1640~1709 年 チャールズ 2 世の悪名高い愛人

クルシウス Clusius (シャルル・ド・レクリューズ Charles de l'Excluse) : Carolus~, 1526~1609 年 フランス生まれのフランドルの医師・植物学者  
オーストリアの植物を研究するために、高山に登った最初の植物学者

コケイン Cockayne : Thomas Oswald ~, 1807~73 年 聖職者・言語学者  
『初期イングランドの薬草および植物知識』 *Leechdom and Wortcunning of Early England*  
1864 年

コールズ Coles : William~, 1626~62 年 植物学者 *The Art of Simpling* 1656 年  
薬草 (simples) に関する「薬の使用法の教義」で有名。この教義はディオスコリデス、ガレンの時代に遡り、体の各部に似た薬草をその部位の治療に使うというもの。コールズにより、それは神が人間に示されたものという神学上の正当化がなされた。

クリストファー・コロンブス Christopher Columbus : 1451~1506 年 イタリア人

カリャメラ Columella : Lucius Junius Moderatus~, 4~70 年頃  
ローマ帝国における農業に関する作家

クック Cook(e) : Moses ~, 17 世紀後半に活躍した造園家 *The Manner of Raising, Ordering, and Improving Forest and Fruit-Trees*, および *How to Plant, Make and Keep Woods*,

*Walks, Avenues, Lawns, Hedges, etc.* (1676年初版)の著者

ウォルター・コープ Sir Walter Cope : 1553頃~1614年 政府高官・政治家

ロバート・ブルース・コットン Sir Robert Bruce Cotton : 1571~1631年 写本の収集  
現在は大英博物館が所蔵

クレサン Crescens : Pierre de' ~, 1230~1320年頃 イタリア・ボローニャ出身  
イタリア農学の父 [イタリア語では Pietro de' Crescenzi]  
『田園および田舎の恵み』編纂 *Livre des profits champetres et ruraux* または *Rustican*

クロムウェル Cromwell : Oliver ~, 1599~1659年 清教徒革命のリーダー

カニングガム Cunningham : William ~, 1849~1919年  
「ウォルター・ドゥ・ヘンリー『農業』入門」 Introduction to Walter de Henley's *Husbandry*.

カスバート Cuthbert : 635頃~87年 ノーサンブリアの聖人

ダンビー伯爵ヘンリー Henry, Earl of Danby : ~Danvers, 1573~1643年]  
オックスフォード植物園を創設し寄付

ダーシー卿 Lord Darcey : Thomas~, 1467頃~1537年 貴族 修道院解散に反対し処刑

ディオスコリデス Dioscorides : Pedanius~, 40頃~90年頃 古代ローマの薬理学、薬草学の父。小アジアのキリキア出身 皇帝ネロの時代のギリシャ語著作家・ローマ軍医  
*On Medical Materials* 『薬物誌』(『ギリシア本草』とも)をまとめた。「理論より事実を、書物より自分の観察を重視して編集した」と記している通り、非常に明快で実用的な本草書。扱っている植物は東地中海のギリシャ語を話す地域に限られているからこの地域の外には旅行しなかったのでは。

アイザック・ディズレイリ Isaac D'Israeli : 1766~1848年 著作家・歴史家 ディズレイリ首相の父 『文学の楽屋裏』 *Curiosities of Literature*

ドドエンス Dodoens : Rembert~, 1517~85年 フランドルの医師・植物学者  
『植物の歴史』 *A History of Plants* 1554年  
『植物図譜六部』 *Stirpium Historiae*、*Pemptades sex* 30巻として集大成



ドレイトン Drayton : 1563~1631 年 詩人 頌詩・田園詩で知られる  
『多幸の国』 *Polyolbion*

フランシス・ドロップ Francis Drope : 1629? ~71 年 樹木栽培専門家

ダグデイル Dugdale : Sir William ~, 1605~86 年 中世の歴史の学問の発展に寄与  
『イングランドの修道院』 *Monasticon Anglicanum, or, The history of the ancient abbies, and other monasteries, hospitals, cathedral and collegiate churches in England and Wales*

ダンキン Dunkin : John ~, 1782~1846 年 地誌作者  
『オックスフォードシャー州、ブリントンおよびプラウリー村の歴史と古物』 1823 年  
*Oxfordshire, the History and Antiquities of the Hundreds of Bullington and Ploughley*

クレシー・ダイモック Cressy Dymock

ダイス Dyce : Alexander ~, 1798~1869 年  
「R. グリーンおよび G. ピールの演劇と詩の作品」 *Dramatic and Poetical Works of R. Greene and G. Peele*. ダイス編, 1861 年

イーディス Eadgyth : 1080 頃~1118 年 Matilda of Scotland/ Edith of Scotland  
ヘンリー1世 [在位 1100~35 年] の妻

エアドメア Eadmer : 1060 頃~1126 年頃 歴史家・神学者  
『イングランドの新しい歴史』 *Historia novorum in Anglia*

アール Earle : John~, 1824~1903 年 オックスフォード大学教授 (アングロサクソン語)  
『植物の (初期) 英語名』 (*Early-English Plant Names from the Tenth to the Fifteenth Century*) (1880)

Early English Text Society (E. E. Text Soc.) 初期英語文献協会  
1864 年創設 印刷出版されていない初期の英語の文献の翻刻、出版を目的とする協会

トーマス・エドワーズ Thomas Edwards : 植物学者、イングランドの野生の花の収集家

ヨークのエリザベス Elizabeth of York : ヨーク家リチャード4世の長女、ランカスター家へ

ンリー7世の女王に迎えられバラ戦争が終結

ヘンリー・エリス Sir Henry Ellis : 1777~1869年 大英博物館主席司書  
『ドゥームズデイ・ブック概説』 *A General Introduction to Domesday Book*, 1816年

エセックス伯爵ジェフリー Geoffrey, Earl of Essex : ~ de Mandeville II, ~1144年  
ステューブン王の治世下の代表的人物

聖エセルドゥレーダ St. Etheldreda : ~679年 元はイーストアングリアの王女  
イーリーの創設者・女子修道院長

ジョン・イーヴリン John Evelyn : 1620~1706年 日記作者・造園家  
『森林樹木』 *Sylva or A Discourse of Forest-Trees and the Propagation of Timber*  
『造園家年鑑』 *Kalendarium Hortense, Gardeners' Almanac* 1664年 1705年

ジュリアナ・ホレイシア・ユーイング Juliana Horatia Ewing : 1841~85年 作家  
英文学史上、最初の優れた子ども向け小説の作家

ジョルダン・ファントム Jordan Fantosme : ~1185年頃 アングロノルマンの歴史学者・詩人  
イタリアからイングランドへ渡る

フェクナム Feckenham : John~, 1515頃~84年 メアリー1世の時にウェストミンスター  
寺院に復権

アンリ・ドゥ・フェリエル Henry de Ferrieres : 1036~1100年頃 ノルマンの貴族 ノル  
マン征服の後、イングランドに広大な土地を取得 ドゥームズデイ委員の一人

フィッツハーバート Fitzherbert : Anthony~, 1470~1538年 裁判官  
『農業書』 *Book of Husbandry* (1534年)

フィッツシュテファン FitzStephen : William~, ~1191年

フレッチャー Fletcher : John~, 1579~1625年 ジェームズ1世時代の代表的な劇作家  
『忠実なる羊飼い』 *Faithful Shepherdess*

フリーマン Freeman : Edward Augustus~, 1823~92年 歴史家・政治家

『ウィリアム・ルーファス』 *Wm. Rufus*

フラー Fuller : Thomas ~, 1608~61年 『教会の歴史』 *The Church - History of Britain*,  
London, 1655年

ロジャー・ゲイル Roger Gale : 1672~1744年 学者・古物収集家・政治家  
1738年に写本をトリニティカレッジに寄贈

ゲイル Gale [Thomas ~, 1635頃~1702年 古典学者], 『ブリテンの歴史』 *Hitoriaæ  
Britannicæ*, 1691年

ガレン Galen : 130?~199?年 ギリシャの医学者

ジョン・ガードナー Mayster Ion Gardener : 実践的な詩人  
『ガーデニングの偉業』 *The Feate of Gardening*

ギャレット Garret : James~, フランドルの薬剤師 ロンドン在住

ガスケット Gasquet : Francis Aidan, 1846~1929年 カトリック枢機卿 歴史学者  
『ヘンリー8世とイングランドの修道院』 *Henry VIII. and the English Monasteries* 1888  
年

ジェラード John Gerard : 1545~1612年頃 植物学者、ロンドンに大庭園を所有  
*The Herball or General Historie of Plantes* 『本草書または植物の話』 1597年  
通称 Gerard's Herball (ジェラードの『植物誌』 *Herbal*) Burghley 邸の庭園を管理

ゲスナー Gesner : Conrad von~, 1516~65年 スイスの博物学者・医者  
*Historia animalium* は動物学の草分け

ギブソン Gibson : 『ロンドン周辺の庭園』 *Gardens about London*, 1691年

サミュエル・ギルバート Samuel Gilbert : ~1692年? 聖職者・花卉栽培の著作家  
『花卉栽培者必携便覧』 *Florist's vade mecum* (\*第2版, 1683年)

グロスター公爵ハンフリー Duke of Gloucester, Humphrey : 1390~1447年 ヘンリー4世  
の子 ルネサンス期文芸のパトロン

トーマス・グリッ Thomas Glynn : 収集家

ジョン・グッディヤー John Goodyer : 1592~1664 年 植物学者

バーナビー・グーグ Barnaby Googe : 1540~94 年 田園詩人・翻訳家

ガフ Gough : Richard ~, 1735~1809 年 古物収集家 『キャムデン』の編纂 1806 年

ガウアー Gower : 1330? ~1408 年 詩人

ジェームズ・グレアム大佐 James Grahme : 1649~1730 年 軍人・廷臣

エヴァラード・グリーン Everard Green : 1844~1926 年, 英国紋章院 F.S.A. [ロンドン  
古物収集協会フェロー]

R. グリーン Robert Greene : 1558~92 年 当時の人気劇作家

*The History of Orlando Furioso*

ゲラルド M. Benjamin Guérard : 1797~1854 年 フランス 歴史家

『サンジェルマン・ドゥ・プレ大修道院長イルミノン土地台帳』 *Polyptyque de l'Abbé  
Irminon*. 1844 年

グローステスト Grosseteste 司教 : 1175~1253 年 神学者・聖職者

トーマス・ハンマー Sir Thomas Hanmer : 1677~1746 年 下院議長

ハーレイ写本 Harley manuscript : Robert Harley, 1661~1724 年 とその息子 Edward, 1689  
~1741 年によるコレクション。Sir Robert Cotton、Hans Sloane のコレクションとあわせて  
大英博物館の写本の基礎をなす

トーマス・ハリョット Thomas Harriott : 1560 頃~1621 年 天文学者・数学者

ハートリブ Hartlib : Samuel~, 1600 頃~1662 年 大知識人 各分野の人々との膨大な書簡  
が残されている 『農業の遺産』 *Legacy of Agriculture*

スティーヴン・ホーズ Stephen Hawes : ~1523 年 今ではほとんど忘れられた当時は人気のあった詩人

『大いなる愛 Graunde Amoure と美しき乙女 la bell Pucell との物語、楽しい気晴らし』  
*The Historie of Graunde Amoure and la bell Pucell, called the Pastime of Pleasure*

ウォルター・ドゥ・ヘンリー Walter de Henley : 13 世紀 著作家 『農業』 *Husbandry*

トーマス・ヘネッジ Sir Thomas Henneage : 1532~95 年 政治家・エリザベス 1 世の廷臣

アンリ 4 世 Henri IV : 在位 1589-1610 年 ブルボン朝初代フランス国王

ヘンリエッタ・マリア・オブ・フランス Henrietta Maria of France : 1609~69 年  
チャールズ 1 世の王妃。フランス語名はアンリエット・マリー・ド・フランス (Henriette Marie de France)。息子にチャールズ 2 世とジェームズ 2 世の 2 人、孫にメアリー 2 世、ウィリアム 3 世、アンの 3 人の君主がいる

ヘンツナー Hentzner : Paul~, 1558~1623 年 ドイツ人 イングランドなど欧州旅行記の著者  
『旅行記』 *Travels*, 1598 年

ジョージ・ハーバート George Herbert : 1593~1633 年 聖職者・詩人

コンラッド・ヘレスバッハ Conrad of Heresbach (Konrad Heresbach) : 1496~1576 年 カ  
ルバン派人文主義者 ドイツ生まれ

ヘリック Herrik : Robert~, 1591~1674 年 王党派の叙情詩人  
『ヘスペリデス』 *Hesperides* (1648)

トーマス・ヘスキース Thomas Hesketh : 1548~1605 年 政治家

ヒグデン Higden : Ranulf~, 1280 頃~1364 年 年代記編者・修道士  
『ポリクロニコン：万国史』 *Polychronicon*

トーマス・ヒル Thomas Hill : 1528 年頃~ 英語によるガーデニングの著作で知られる  
『庭師のための迷路』 *Gardener's Labyrinth*、『ガーデニングの技法』 *Art of Gardening*  
『蜂の正しい飼い方』 *The right ordering of Bees*

ホリズヘッド Holinshed (ホリンシェッドとも) : Raphael~, 1520?~80年? 年代記編纂者  
Chronicles of England, Scotland and Ireland (1577) シェークスピアなどが活用

ホウムズ Thomas Scott Holmes : 1852~1918年  
『ウッキーの教区および荘園の歴史』 *History of the Parish and Manor of Wookey* 1885年

ウィリアム・ハウ William How : 『英国植物学』 *Phythologia Britannica* 1650年

ジョン・ハワード Sir John Howard : 1425頃~85年 初代ノーフォーク公

ウォルター・ハンガーフォード Walter Hungerford : 1378~1449年 下院議長

イザベラ女王 Isabella : 1451~1504年 カステイリヤの女王

ベン・ジョンソン Ben Jonson : 1572~1637年 劇作家・詩人  
『癖者ぞろい』 *Every Man in his own Humour*

ジョンソン Johnson : George William~, 1802~86年 ガーデニングに関する著作家  
『イングリッシュ・ガーデニングの歴史』 *A History of English Gardening, Chronological, Biographical, Literary, and Critical*, 1829年

ジョンソン Johnson : Thomas~, 1644年死去 英国野外植物学の父 王党派

イニゴ・ジョーンズ Inigo Jones : 1573~1652年 建築家・舞台装置家

ジュシュー Jussieu : Antonie Laurent de~, 1748~1836年 フランス人植物学者

カール大帝 Karl the Great : シャルルマーニュ, 742~814年 フランク王 初代神聖ローマ皇帝ともみなされる

ケンブル Kemble : John Mitchell~, 1807~57年 歴史学者 アングロサクソンの歴史、古英語の研究 『(アングロサクソンおよびノルマンの) 法律行政公文書』 *Codex Diplomaticus Aevi Saxonici*

カーク Kirk : Richard Edward Gent~,

ギルバート・カイマー Master Gilbert Kymer : ~1463 年 ヘンリー5世、6世の侍医・オックスフォード大学総長 『健康管理のための食事』 *Dietarium de Sanitatis Custodia*

ランバート卿 Lord Lambert : 1619~83 年 清教徒革命の議会派軍人

ウィリアム・ランボーン William Lambourne : 1345 頃~1411 年頃 政治家

ロバート・レイナム Robert Laneham : 16世紀の人 ロンドンの呉服商 ケニルワース城の壮観さ Pageants を描写した手紙, 1575 年 『庭園賛歌』 *Praise of Gardens*

ラングランド Langland : William ~, 1330?~1400 年? 詩人  
寓意詩 (ペンネーム) ピアス・プラウマン Pierce Ploughman

ラークスパー Larkspur : 『楽園』 *Paradisus*

ラティマー Latimer : Hugh~, 1485?~1555 年 宗教改革者 メアリー1世の時、異端者として火刑に処せられた

トーマス・ローソン Thomas Lawson : 1630~91 年 ハーバリスト・植物学者  
『新しい果樹園』 *New Orchard*, 1618 年

ウィリアム・ローソン William Lawson : 1554 頃~1635 年 聖職者・ガーデンニングの著作家 第1部『新しい果樹園および庭』 *A New Orchard and Garden*, 1618 年、第2部『農村の主婦の庭』 *The Countrie Housewives Garden*, 1617 年からなる著作。1623 年の版にはサイモン・ハワードによる『植物の繁殖法』 *Art of Propagating Plants* と『農夫のための実り豊かな果樹園』 *The Husband-man's Fruitfull Orchard* を加えた4部作、そこに [I.H. for Roger Jackson, 1623] と付記されている。

リーランド Leland : John~, 1506?~52 年 イングランドの古美術研究家  
『旅行記』 *Itinerary*

John Lelamour : ハートフォード校長 メイサーの写本の翻訳 (1373 年)

ニコラス・リート Nicholas Lete : ロンドンの商人 シリアの珍しい植物を収集、キャベツを持ち込んだ

ル・ノートル Le Nôtre : André~, 1613~1700 年 フランスの造園家 ヴェルサイユ宮殿などを設計

ル・ストレンジ Sir Nicholas le Strange : 1511 ~1580 年 ノーフォーク州ハンスタントンの政治家 Norfolk Record Office - le Strange Papers

レヴィミュス・レミニユス Levimus Leminius : 1505~68 年 オランダ人旅行者・医者  
ズィーリックゼー Zierikzee の生まれ、1560 年にイングランドを訪問

リンカーン伯爵 Earl of Lincoln ヘンリー・ドゥ・レイシイ Henry de Lacy : 1251 頃~1311 年 貴族

ローベル Lobel : Mathias de ~, 1538 ~ 1616 年 フランドルの医師・植物学者  
『植物に関する覚書』 *Stirpium Adversaria* (1570 年)

ロガン Logan : David~, 1634~92 年 プロイセン (現ポーランド・グダニスク) 生まれ 両親はイングランド人、スコットランド人 版画家・画家  
『オックスフォード図版集』 *Oxonia illustrata* 『ケンブリッジ図版集』 *Cantabrigia illustrata*

ロンドンとワイズ : George London, 1640 頃~1714 年 種苗業者・庭園デザイナー  
Henry Wise, 1653~1738 年 造園家

リドゲイト Lydgate : 1370? ~1450 年? 宮廷詩人・修道士

ライト Lyte : Henry~, 1529 頃~1607 年 植物学者・古物収集家 『植物誌』 *Herbal*

メイサー Macer : Floridus, 1100 年代に活躍 『植物の力について』 *De viribus herbarum* の著者 『植物誌』 *Herbal* の翻訳は 1530 年頃

マーカム Markham : Gervase~, 1568 頃~1637 年 詩人  
『イングランドの主婦』 *The English Housewife* 1637 年

マーロー Marlowe : 1564~93 年 劇作家・詩人

ウィリアム・マーシャル William Marshall : ジェラードのお抱え収集家 (地中海からプラタナスの種とヒラウチワサボテンを持ち帰る)



マッテオオリ Mattioli : Pietro Andrea~, 1501~77 年頃 植物学者・医師 イタリア人

ミドルトン Middleton : Thomas~, 1580~1627 年 詩人・劇作家 *Marriage*.

ミラー Miller : Philip~, 1691~1771 年 スコットランドの園芸家・植物学者  
*The Gardeners Dictionary* 1731 年初版

ミルトン Milton : John ~, 1608~74 年 詩人 『失樂園』 *Paradise Lost* 1667 年

ミニャ Migne : Jacque Paul ~, 1800~75 年 フランス人聖職者 教父学 patrology [教父 the  
Fathers of the Church の著作、教理の研究] 『教父学全解』 *Patrologiæ cursus completes*  
(Complete Course of the Teaching of the Church Fathers)

トーマス・モア Sir Thomas More : 14781~1535 年 イングランドの政治家・人文学者  
ヘンリー8世を国教会の長とすることに反対し、大逆罪で斬首 *Utopia* (1516)

ウィリアム・モア Sir William More : 1520~1600 年

ジョン・モートン司教 Bishop John Morton : 1420 頃~1500 年 大法官 オックスフォード  
大学総長

モートン Morton : John ~, 1612~1726 年 聖職者・博物学者  
『ノーサンプトンシャーの自然史』 *Natural History of Northamptonshire*, 1712 年

モナルデス Monardus : Nicolás Monardes, 1493~1588 年 スペインの医師・植物学者  
『新発見された世界からの楽しいニュース』 *Joyful News from the Newfound World*  
1580 年 (最初にタバコのこと英語で書かれた本、スペイン語を J.Frampton が翻訳)

ロバート・モリソン Robert Morison : 1620~83 年 スコットランドの植物学者・分類学者  
『ブローア王立庭園』 *Hortus [Regius] Blesensis* (1669 年)、『セリ科植物分類』 *Plantarum  
Umbelliferarum Distributio* (1672 年)、『植物の歴史』 *History of Plants, Historia Plantarum  
Oxoniensis* († *Plantarum Historiæ Universalis Oxoniensis, par secunda*. 第1部は一度も  
出版されなかった。1680 年)

ジョン・メイソン・ニール John Mason Neale : 1818~66 年 英国国教会聖職者・学者・賛

美歌作者；有名なキリスト降臨節の賛美歌「おお来たれ、おお来たれ、エマニュエル」“O come, O come, Emmanuel”の翻訳

アレクサンダー・ネッカム Alexander Neckam：1157～1217年 イングランドの神学者・学者 Neckam, Nequam と綴る  
『称賛すべき神の知恵について』 *De laudibus divinæ Sapientiæ*  
『諸物の性質について』 *De Naturis Rerum* [*On the Nature of Things*]

トーマス・ニュートン Thomas Newton：国教会の聖職者 Levimus Leminius の『気質の基準』 *The Touchstone of Complexions*, 1581年の翻訳

ニコルス Nichols：John~, 1745～1826年 出版業・作家  
『エリザベス女王の行幸と町なかの行進』 *The Progresses and Public Processions of Queen Elizabeth* (1788)  
『イングランドの国王と女王の意思』 1789年編 *Wills of the Kings and Queens of England*  
『イングランドにおける風習と支出の実例・・・教区委員会計簿等から』 *Illustrations of the Manners and Expenses in England...deduced from Accounts of Churchwardens, Etc.* 1797年

ノーデン Norden：John~, 1547頃～1625年 地図・地形図製作者

ノーサンバランド第5代伯爵 5th Earl of Northumberland：Henry Percy, 1477～1527年  
ヘンリー7世、8世の廷臣

ウィリアム・オームズビーゴア W. Ormsby Gore：1885～1964年 第4代ハーリック男爵  
Baron of Harlec [ウェールズの町 カーディガン湾を臨む13世紀古城(跡)で知られる]

ヘンリー・オクセンデン Henry Oxenden：1609～70年 詩人

パラディウス Palladius：Rutilius Taurus Aemilianus~, 4世紀から5世紀前半の作家  
ガリア人 『農業について』 *De Re Rustica*

ジョン・パーキンソン John Parkinson：1567～1650年 薬剤師・植物学者・造園家  
『日のあたる楽園、地上の楽園』 *Paradisi in sole Paradisus terrestris*  
植物の正確な栽培法が書かれた美しい園芸書 (1629)  
『植物の劇場』 *Theatrum Botanicum* [英名: The Theater of Plantes, or An Herball of Large Extent]

当時の英語の本草書（ほんぞう：医薬に関する書）としては、最も完全で美しいと言われる（1640）

サミュエル・ペッグ Samuel Pegge：1704～96年 古物収集家・聖職者  
『ロバート・グロステストの生涯』 *Life of Robert Grosseteste* 1793年

ペニー博士 Dr. Penny：Thomas ~, ロンドン在住、医学博士、植物に関する非凡な知識をもってその名声は高く、第二のディオスコリデスとして有名（ジェラード）

パジェット卿 Lord Paget：William~, 1506～63年 政治家

ドゥ・パ Crispin de Pas（または Passe）：1564～1637年 フランドル～オランダ人  
『花の庭園』 *Hortus Floridus*

ジョージ・ピール George Peele：1556～96年 劇作家・詩人

ペムブルック伯爵 Earl of Pembroke：創設は12世紀に遡る。第10期第3代 William Herbert, (1580～1630年) は政治家、廷臣。ジェームズ1世とともにオックスフォードにペムブルックカレッジを創設。オックスフォード総長を務め、ボドレアン図書館に銅像がある。

サミュエル・ピープス Samuel Pepys：1633～1703年 王政復古期の貴重な第一次資料である日記で知られる。

ピョートル大帝 Peter the Great：在位 1682～1725年 ロシア皇帝

フィリッパ・オブ・エノー Philippa of Hainault：1314～69年 エドワード3世の王妃、フランスとの100年戦争などで夫とともに戦場を駆け巡り、夫不在の際は摂政を務める。フランドルの織物技術者を招き毛織物技術を導入。死後国運は傾き、1376年長男エドワード黒太子も死去。父はエノー伯ギヨーム1世、母はフランス王フィリップ6世の妹ジャンヌ・ドヴァロア。ガーター騎士団初の女性受勲者

アンブローズ・フィリップス Ambrose Philips：1671～1749年 詩人  
「果実の女神ポモナ」 Pomona

フィリップス Philips：Henry ~, 1779～1840年 植物学者・著作家・造園家

『果樹園の友』 *The Companion for the Orchard*.

ヒュー・プラット Sir Hugh Plat : 1552-1608 年 農業に関する著作家

『人為と自然の宝庫』 *The Jewell House of Art and Nature* (1594)

ガーデニングに関する業績は『花のパラダイス』 *The Paradise of Flora* 1600 年に初版

1660 年には第 2 部を付け加えて『エデンの園』 *The Garden of Eden*

ガブリエル・プラッツ Gabriel Plats : 1600 頃~1644 年 農学者

『田舎の農場』 *The Country Farm*

大プリニウス Pliny the Elder : 23~79 年 古代ローマの将軍・博物学者

プリュミエ Plumier : Charles~, 1646~1704 年 フランスの植物学者

エドモンド・プリドー Edmond Prideaux : 1693~1745 年 法律家・建築画家

プリースト博士 Dr. Robert Priest : ドドエンス『植物図譜六部』の英訳

皇帝プロブス Probus : Marcus Aurelius~, 232~82 年 パンノニア出身 軍人皇帝

西暦 280 年頃、英国におけるブドウ畑の栽培を推奨

パルトニー Pulteney : Richard~, 1730~1801 年 医師・植物学者

『植物のスケッチ』 *Sketches of Botany*, 1790 年

ジャン・ドゥ・ラ・カンティニーニ Jean de la Quintinye : 1626~88 年 ルイ 14 世の植物学

者・造園家・果物栽培者

ウォルター・ローリー Sir Walter Raleigh : 1552~1618 年 探検家・著述家 エリザベス 1

世の寵臣であったがジェームズ 1 世の時代に反逆罪で死刑

ジョン・レイ John Ray : 1627~1705 年 博物学者

エセックスの Braintree 近くの鍛冶屋の息子。そこのグラマースクールで教育を受けて、1644 年、ケンブリッジに行き、そこですぐさま自然史、特に植物学の歴史に傾倒し、1660 年にはケンブリッジ周辺の植物のカタログを出版

*Plantarum Umbelliferarum Distributio* 1680 年『植物の歴史』 *History of Plants*

『植物の新手法』 *Methodus Plantarum [Nova]* (1692 年公表) 改訂版 (1703 年)

『英国の植物概要』 *Synopsis [of British Plants]* (1690 年)

レイ Rea : John, ~1681 年 園芸家

『花の女神フローラ・豊饒の女神ケレス・果実の女神ポモナ』(1665 年)

*Flora Ceres and Pomona*

レジナルド Reginald of Durham : 1190 年頃死去 ベネディクト派修道士 聖人伝作者

聖カスバートの死後の奇跡を描いた長編 (Libellus とは小冊子の意) *Reginaldi Monachi*

*Dunelmensis Libellus de Admirandis Beati Cuthberti virtutibus*

リドリー Ridley : Nicolas~, 1500?~55 年 宗教改革者 メアリー1世の時、異端者として

火刑に処せられた

ライリー Riley : Henry Thomas ~, 1816~1878 年 翻訳家・辞書編集者・古物収集家

『ロンドン生活回想録』 *Memorials of London and London Life, in the XIIIth, XIVth, and XVth Centuries.* 1868 年

ジャン・ロバン Jean Robin : 1550-1629 年 フランスの薬剤師・園芸家。アンリ 3 世、ア

ンリ 4 世、ルイ 13 世 に宮廷庭師として仕えた。植物園 Jardin des Plantes の初代園長

ロック Rocque : John (もとは Jean) ~, 1704 頃~62 年 フランス生まれ英国の測量士・地

図製作者 ロンドンの詳細な地図を作製

ソーロルド・ロジャーズ Thorold Rogers : James Edwin ~, 1823~93 年 経済学者・歴史家・

政治家 『農産物価格の歴史』 *Hist. of Agricultural Prices [A History of Agriculture and Prices in England from 1259 to 1793]*

ジョン・ローズ John Rose : 1619~77 年 王室庭師 Royal Gardner (チャールズ 2 世)

エセックス伯爵によりヴェルサイユに派遣

ブレンチリー・ライ Brenchley Rye : 1818~1901 年 大英博物館書籍係

『外国人から見たイングランド』所収 *England as Seen by Foreigners.* 1865 年

ライマー Rymer : Thomas ~, 1643 頃~1713 年 詩人・歴史家・古物収集家

『協定』 *Faedera* [1101 年以降のイングランド王室と諸外国とのすべての協定、条約、同盟等を集大成したもの]

ソールズベリー卿 the first Lord Salisbury : Robert Cecil, 1563~1612年 大蔵卿  
トーマス・セシルの異母弟 第5期ソールズベリー伯爵 (1605年創設) 初代

ソールズベリー伯爵ウィリアム William, Earl of Salisbury : William Montagu, 1328~97年  
第2期ソールズベリー伯爵 (1337年創設、1471年爵位停止) 第2代

ラルフ・サドラー Sir Ralph Sadler : 1507~87年 枢密顧問官

ロバート・サル Robert Salle : 15世紀における接ぎ木の権威

シェークスピア Shakespere : William~, 1564~1616年 劇作家・詩人

本書で引用されている作品: 『テンペスト』、『ウィンザーの陽気な女房たち』、『尺には尺を』、『恋のから騒ぎ』、『恋の骨折り損』、『じゃじゃ馬ならし』、『十二夜』、『ヘンリー4世第1部』、『ヘンリー4世第2部』、『ヘンリー6世第2部』、『コリオレーヌス』、『ロメオとジュリエット』、『ハムレット』、『アントニオとクレオパトラ』、『恋人の嘆き』

シェーファー Schœffer : Peter~, 1425頃~1503年頃 ドイツ・マイントの印刷業者  
『薬草実用百科』 *Aggregator Practicus di Simplicibus* の出版多分 (1475年~80年の間)

スクードモー Scudamore 卿 : John~, 1601~1671年

シャロック Sharrock : Robert~, 1630~84年 聖職者・植物学者  
『ガーデニング技法の改善』 *An improvement in the Art of Gardening*, 第3版, 1694年

スケルトン Skelton : John~, 1463頃~1529年 桂冠詩人・ヘンリー8世の王子時代の家庭教師  
『月桂冠』 *Garlande of Laurell*

スローン Sloane : Hans~, 1660~1753年 アイルランドの医師・収集家  
コレクションを政府に遺贈し、大英博物館の元になる

サマセット公爵 (護国卿) the Protector Somerset : エドワード・シーモア Edward Seymour  
1500~52年 エドワード6世の摂政

アダム (別名アドルフアス)・スピード Adam (Adolphus) Speed : 活動時期 1647~59年  
『エデンの園から追放されたアダム』 *Adam out of Eden* 1659年

エドモンド・スペンサー Edmund Spenser : 1552 頃～1599 年 詩人

『妖精の女王』 *The Faerie of Queene* 1590 ; 1596 年

『時の廃墟』 *Ruins of Time*

スタンレー主席司祭 Dean Stanley : Arthur Penrhyn ~, 1815～81 年

『カンタベリー歴史記録』 *Historical Memorials of Canterbury* 1855 年

ストー Stowe (または Stow) : John~, 1525 頃～1605 年 歴史家・古物収集家

『年代記』 *Annals* 『ロンドン概観』 *Survey of London*. Ed.1598 年

ジョン・サックリング Sir John Suckling : 1609～1642 年 イングランドの宮廷でもては

やされた王党派の指導者・詩人・劇作家 ; *Aglaure* (1637) *Fragmenta Aurea* (1646)

「結婚式にあたってのバラード」 A Ballad upon a Wedding

サリー伯爵ヘンリー・ハワード Earl of Surrey, Henry Howard : 1517? ~47 年

イングランドのソネットの父と言われる詩人 刑死

サーティーズ Surtees : Robert ~, 1779～1834 年 歴史家・ダラムの古物収集家

Surtees Society (サーティーズ協会) サーティーズを顕彰して 1834 年に設立された文書出版協会

スウィツァー Switzer : Stephen~, 1682～1745 年 造園家 風景式庭園の初期主唱者

『田園の設計』 *Ichnographia Rustica*, 1718 年

タキトゥス Tacitus : 1～2 世紀頃 ローマ帝政時代の歴史家・政治家

ウィリアム・テンプル Sir William Temple : 1628～99 年 政治家・随筆家

テラフラストス Theophrastus : 紀元前 372? ~286? 年 ギリシャ逍遥学派の哲学者・植物学者

ジョン・ソープ John Thorpe : 1565 頃～1655 年? 今では普遍的な様式である「廊下」を

採用。それまでは enfilade (縦列: 部屋などを向かい合わせに平行して規則的に配置)

トラDESCANT Tradescant ; : John~ the elder, 1570～1638 年 博物学者・園芸家、海外

から多くの植物を英国に移入。その子 John~, 1608~62 年 博物学者・園芸家

ピーター・トレヴェリス Peter Treveris : 1525~32 年頃活動 図版入りとしては初めて英語で書かれた『大植物誌』 *Grete Herball* を出版

トレヴィサ Trevisa : John ~, 1342~1402 年 著作家・翻訳家 コーンウォール出身

ジョン・トレバー Sir John Trevor : 1637 頃~1717 年 ウェールズ出身 下院議長

オウエン・チューダー Owen Tudor : 1400 頃~1461 年 チューダー家の祖

ラルフ・タギー Ralph Tuggy :

ターナー Turner : William ~, 1509/10~68 年 英国植物学の父

『植物に関する小冊子』 *Libellus de Re Herbaria* 1538 年

「ハーブの名前」 1548 年 『植物誌』 *Herbal* 1551 年 「第 2 部」は 1562 年

タッサー Tusser : Thomas~, 1524 頃~80 年 詩人・農民

『農業で成功する 100 の要点』 *One hundred Pointes of Good Husbandrie* (1557 年)

『農業で成功する 500 の要点』 *Five Hundred Pointes of Good Husbandrie* (1573 年)

ニコラス・ユードル Nicolas Udall : 1505~56 年 学者・翻訳家・劇作家

ヴェルムサ・フォン・ヴェンデンハイム Wurmsser von Vendenheyen [一般には heym] :

Hans Jacob ~, 1610 年ヴェルテンブルク公爵フレデリックがイングランド等を訪問、グローブ座でオテロの観劇、その旅行の様子をフランス語で記録。

ポリドール・ヴァーギル Polydore Vergil : 1470 年~1555 年 イタリア生まれ人文学者・歴史家・聖職者

1502 年にイングランドに渡り「イングランドの歴史の父」

『発明と起源の歴史』 第 2 卷 *De rerum Inventoribus*, Lib.II. 1499 年

ウェルギリウス Virgil : 紀元前 70~19 年 ローマの詩人 *The Aeneid*

ロジャー・ドゥ・ウォールデン Roger de Walden : ~1406 年 大蔵卿 ロンドン主教

フランシス・ウォルシンガム Sir Francis Walsingham : 1532 頃~90 年 エリザベス女王の



## 重臣

アイザック・ウォルトン Isaac Walton : 1593~1683 年 随筆家 『釣魚大全』の著者

ウィリアム・ワトソン Sir William Watson : 1715~87 年 医師・自然哲学者

ウォートン Wharton : Henry ~, 1664~95 年 著作家

『イングランドの聖職者』 *Anglia Sacra*. 1691 年 [イングランドの archbishop、bishop の生涯を描いた]

『ロンドンの聖職者の歴史』 *Historia de Episcopis (=bishop) et Decanis(=dean) Londiniensibus*, 1695 年

ウィルキンズ Bishop Wilkins : John Wilkins, 1614~72 年 聖職者・自然哲学者。ウィルキンズは *An Essay Towards a Real Character and a Philosophical Language* の中で、動物 Zi、犬類 Zit、犬 Zita のような分類法を普遍的言語として提案

ウィルキンズ Wilkins : David ~, 『宗教会議』 *Concilia*

『大ブリテン及びアイルランド宗教会議』 *Concilia Magnae Britanniae Et Hiberniae*

ジョージ2世のためにウィルキンズが編纂か 1780 年までにはウィンザー図書館所蔵

マームズベリーのウィリアム William of Malmesbury : 1090 頃~1143 年頃 年代記編者

『現代史』 *Historia nouvella*

ウィリアム獅子王 William the Lion : 1165~1214 年スコットランド王

ロバート・ウィリス師 The Rev. Robert Willis: 1800~75 年 機械工学・音声学・建築史 M.A. 英国学士院会員 F.R.S. (Fellow of the Royal Society)

『カンタベリー・クライストチャーチ修道院の建築の歴史』 *Architectural Hist. of the Mon. of Christ Church, Canterbury*.

フランシス・ウィラビイ Francis Willoughby : 1635~72 年 博物学者

トーマス・ウィンダバンク Thomas Windebank : 1538~1607 年 セシルと親しくその息子トーマスのお供でパリに。セシルにレモン、マートルの木を送る。

ウルジー Thomas Wolsey 1475?~1530 年 枢機卿。ローマ教皇からヘンリー8世の離婚許可

が得られず大逆罪に問われた

ヘンリー・ウォットン Sir Henry Wotton : 1568~1639 年 詩人・外交官

クリストファー・レン Sir Christr. Wren : 1632~1723 年 建築家 セントポール大聖堂などの設計

ライト Wright : Thomas ~, 1810~77 年 古物収集家・著作家

『わが国の古物に関する図書に見られる語彙集』 *Vocabularies in a Library of National Antiquities*. 1857 年 (正式名) *A Volume of Vocabularies: Illustrating the Condition and Manners of Our Forefathers, as Well as the History of the Forms of Elementary Education and of the Languages Spoken in this Island from the Tenth Century to the Fifteenth, A Library of National Antiquities; I - II*

ヴェルテンブルク公爵フレデリック Duke of Wurtemberg, Fredrick : 1557~1608 年 エリザベス女王に騎士への叙任を嘆願したドイツ人、正しくは Württemberg

ズーシュ卿 Lord Zouche : Edward la~, 1556~1625 年